

児童発達・放課後等デイサービス

# ふりすくもーど

農業体験



音楽療法



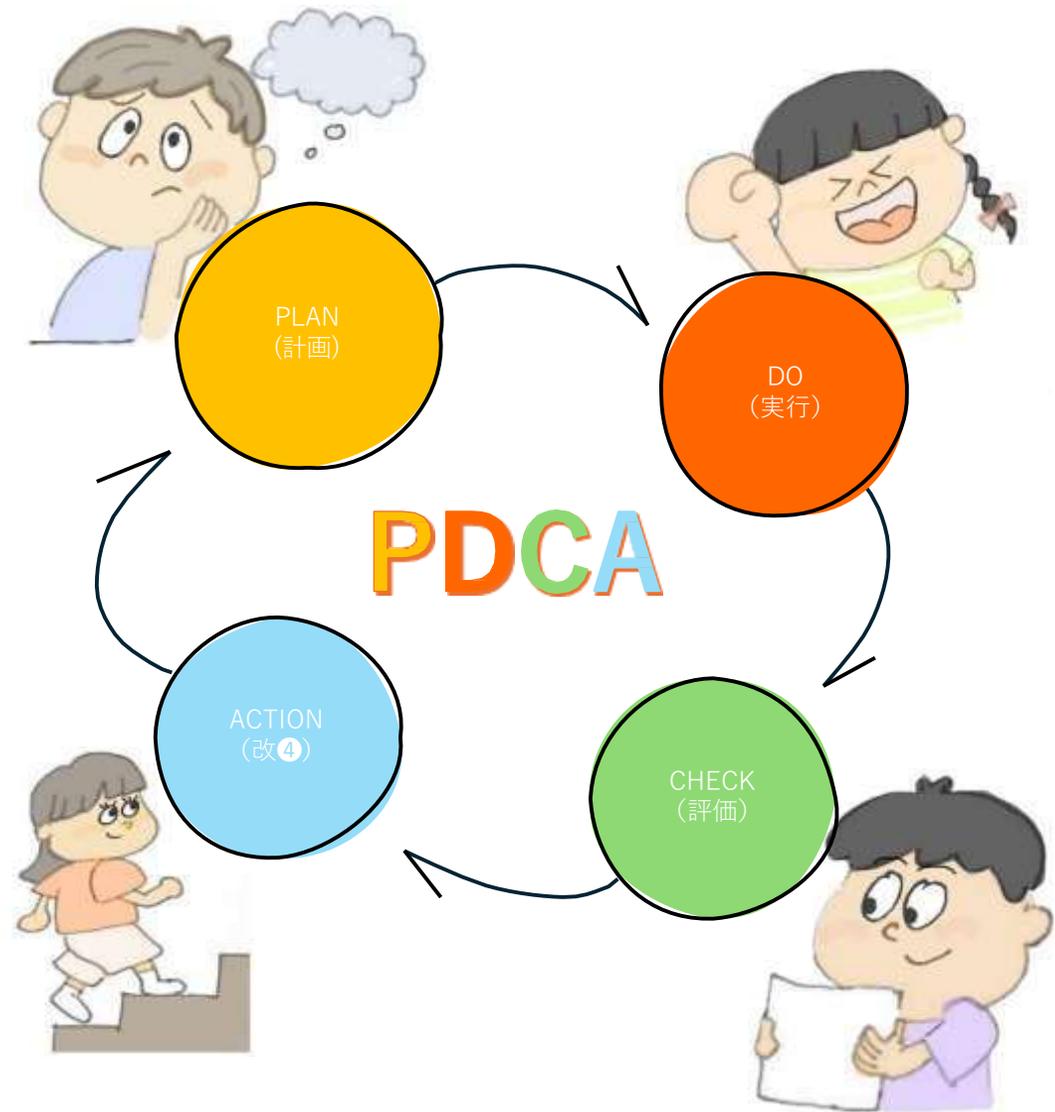
学習支援

児童発達支援・放課後等デイサービス事業所は「5領域を含む総合的な支援を提供すること」が基本となりました。

## ①支援プログラム作成までの流れ

お子様ひとりひとりに対してお子様の状況や状態を把握し、身体的・精神的機能の適正な支援を行い、日常生活及び社会生活を円滑に営めるようにするために、子どもそれぞれに個別支援計画を作成し、これに基づき、標準的な支援を提供していきます。

適切な支援を提供するためには、適時のモニタリングにより、必要な支援の検討・改善を行うことが必要のため、個別支援計画の見直し等を行う支援の一連の流れ、すなわち **PDCAサイクル** (Plan (計画) → Do (実行) → Check (評価) → Action (改善) で構成されるプロセス) を定期的に行っていきます。



## 本人支援とは

障がいのある子どもの発達の側面から5領域を相互に関連付けた支援プログラムです。また、「本人支援」の大きな目標としては、障がいのある子どもが、将来、日常生活や社会生活を円滑に営めるようになることです。

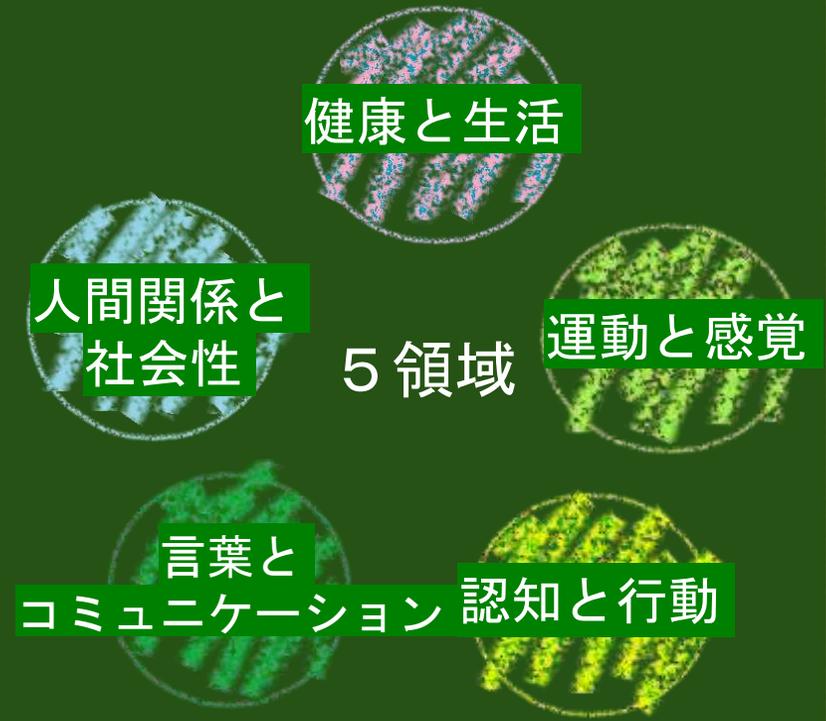


## ② 5領域活動プログラム

ふりすくもーどでは、5領域に基づく以下の支援プログラムを組み合わせた活動を行っています。また、5領域に関するアセスメントを行っていき、ニーズに合った具体的な支援計画を立案、実践し、お子様の成長や発達を支援しています。

5領域はそれぞれは独立しているということではなく、相互に関連したり重なっています。

将来、日常生活や社会生活を円滑に営めるようにすること、包括的かつ丁寧に子どもの発達段階や特性に応じた支援の提供が重要であり、全ての子どもに5領域の視点を網羅したひとりひとりに合った支援が行われることを心掛けています。



### ①健康と生活

心身の健康や生活に関する領域

- (a) 健康状態の維持・改善
- (b) 生活のリズムや生活習慣の形成
- (c) 基本的な生活スキルの獲得



- (a) 姿勢と運動・動作の向上
- (b) 姿勢と運動・動作の補助的手段の活用
- (c) 保有する感覚の総合的な活用

### ②運動と感覚

運動や感覚に関する領域



### ③認知と行動

認知と行動に関する領域

- (a) 認知の発達と行動の習慣
- (b) 空間・時間、数等の概念形成の習慣
- (c) 対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習慣



④言語と  
コミュニケーション

言語・コミュニケーション  
の獲得に関する領域

- (a) 言語の形成と活用
- (b) 言語の受容及び表出
- (c) コミュニケーションの基礎的能力の向上
- (d) コミュニケーション手段の選択と活用



- (a) 他者との関わり（人間関係）の形成
- (b) 自己の理解と行動の調整
- (c) 仲間づくりと集団への参加

⑤人間関係と社会性

人との関わり  
に関する領域

ふりすくも一どでは、心や身体、社会生活スキルなど幅広い視点でお子さんの「困った」に寄り添えるよう個々の発達の課題を5領域に分け、個別支援計画を作成しています。また、支援計画の定期的な評価・見直しを行い支援の質の向上を図っています。

## ふりすくもーど 5領域のつながり

### 健康・生活

健康な心と体を育むお手伝いをします。思考表示が困難である子どもたちの発達の過程、特性を配慮し、小さなサインから心身の異変にきづけるよう支援します。  
食事・睡眠・排泄・着替えなど、基本的な生活リズムを身に着け、安全な生活を子ども自身で送れるよう練習を重ねます。



### 認知・行動

視覚・聴覚・触覚などの感覚を使い認知機能を発達させます。粘土やスライム、ハンドベル、時計などで学ぶ概念、畑の土や育てた野菜、収穫、品種、大きさ、色、形や重さ、成長の違いなどを一緒に考えます。  
また虫や生き物の飼育を通し、自然や生命の尊さ、儚さについてなど様々な角度から一緒に体験し学びます。

### 言語・コミュニケーション

言葉や様々なコミュニケーションを学び、文字や記号、ジェスチャーや絵カードなどを使い、相手を理解して自分の気持ちを言葉にできるよう経験を重ねます。  
また、音楽療法は発声、発語の難しいお子様も発語を促すきっかけにもなります。

### 運動・感覚

正しい姿勢の保ち方を身に着け、運動機能・筋肉の向上を図ります。公園など遊具遊びの提供、サーキットトレーニング、鬼ごっこ遊びなどを通し筋肉や手の感覚を鍛えます。また、感覚過敏・鈍麻のあるお子様にも合わせ、過ごしやすい環境調整を行いながら支援します。音楽療法の中のリトミックでは、自然に楽しんで体の動かし方を学ぶこともできます。

### 人間性・社会性

集団活動への参加や、余暇の遊びの中で信頼関係の気づき方を学びます。不適切な行動には注目せず、適切な行動を促す支援をします。子どもたちの様子を伺いながら協調性や思いやりを育むお手伝いをします。また、音楽療法を通して、ソーシャルスキルを習得できるよう促し、心身の発達を援助することもできます。